

聖福寺 落語会

第11回



Photo by RYOJI KUDAKA

2019 /
3/24 日 14:00開演
(13:30開場)

会場：聖福寺方丈(福岡市博多区御供所町6-1)
出演：柳家さん喬・林家あずみ
木戸銭：前売2500円 当日3000円/
定員250名(椅子席)

柳家さん喬



林家あずみ

チケット販売・予約・お問合せ

聖福寺

TEL：092-291-0775 (9:00～17:00)

FAX：092-291-0758

Mail：zen@shofukuji.or.jp

[主催] 聖福寺、聖福寺世話人会 [共催] 博多さん喬を聴く会
[後援] (公財)福岡文化財団、西日本新聞社博多まちなか支局、博多まちづくり推進協議会、御供所まちづくり協議会

聖福寺の歴史

聖福寺は、建久6年（1195）、栄西禅師が鎌倉幕府初代将軍源頼朝公より博多百堂の跡地を賜り、日本で最初に開創された禅宗寺院です。

後鳥羽上皇より「扶桑最初禅窟」の勅額を賜り、名実ともに日本最初の禅寺として800余年の歴史を刻んでまいりました。

その栄西禅師が入寂されたのが1215年。2014年（平成26年）800年遠諱大法要が行われました。

創建当初仏殿に安座されていた丈六（4.8m）三世仏（弥陀、釈迦、弥勒如来）が再三の戦火で焼失しておりましたが、平成24年（2012）9月、数百年ぶりにこれを再興いたしました。

更に、境内には栄西禅師が著した「興禅護国」の碑を建立（平成26年1月）して、その遺徳を偲ぶ縁といたしました。石碑の裏には、興禅護国論の序文「大いなる哉心や…」の文字が刻まれています。

仏教離れが広がり始めている今日、皆様におかれましては、この落語会をご縁に栄西禅師の説かれた禅について改めて触れる機会となりますよう、心から願ってやみません。



柳家さん喬

やなぎやさんきょう

古典の人情噺や滑稽噺を得意とする実力派。人物描写や背景を丁寧に演じ、物語に奥行きと味わいを与える話芸に定評がある。また日本舞踊を得意としており、高座での美しく折り目正しい所作も魅力の一つ。得意とする演目は「片棒」「そば清」「百川」「井戸の茶碗」「棒鯛」「幾代餅」「天狗裁き」「柳田格之進」「芝浜」など。



芸歴

- 1948年8月 東京本所生まれ
- 1967年4月 五代目柳家小さんに入門 前座名「小稲」
- 1972年11月 ニツ目昇進 「柳家さん喬」と改名
- 1980年10月 真打試験合格
- 1981年3月 真打昇進
- 2001年10月 理事付役員に就任
- 2006年6月 落語協会常任理事に就任

受賞歴

- 1984年 国立演芸場金賞受賞
- 1986年 文化庁芸術祭賞受賞 若手花形にて
- 1987年 選拔若手演芸大賞真打部門大賞受賞
- 1994年 第11回浅草演芸大賞新人賞受賞
- 2013年 平成24年度（第63回）芸術選奨 文部科学大臣賞受賞（大衆芸能部門）
- 2014年 2014年度（第42回）国際交流基金賞受賞
- 2014年 第31回浅草芸能大賞 奨励賞受賞
- 2016年 平成28年度文化庁文化交流使
- 2017年 紫綬褒章受賞

林家あずみ

はやしや あずみ

長唄の三味線を杵屋長圭乃師に師事。高座で弾き唄う端唄・小唄・俗曲の唄と三味線、様々な知識や技術を花季彌生師に師事。

出身地 京都府京都市
趣味 スノーボード

芸歴

- 2010年6月 林家たい平に入門
- 2014年6月 三味線漫談家としての前座修業を終える

